

## 第5・6学年国語科学習指導案

日 時 平成21年9月30日(水) 5校時  
場 所 5・6年教室  
児 童 5年 男子2名 女子0名 計2名  
6年 男子2名 女子0名 計2名  
授業者 川村 実

### 第5学年

- 1 単元名 目的に応じた伝え方を考えよう

教材名 「ニュース番組作りの現場から」  
「工夫して発信しよう」

- 2 単元について

#### (1) 教材観

第5学年及び第6学年における「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。

また、説明的な文章の解釈に関する指導事項として、「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読みだりすること。」が示されている。

本教材は、ニュース番組の特集の作り方についてまとめた説明的な文章であり、時間に沿って、報道スタッフの役割や情報収集、編集会議の在り方、伝えたい内容の絞り込み方などがわかりやすく整理されている。その点で本教材は、ニュース番組の作り方に関する内容だけでなく、時間に沿って大事な事柄に注意して読み取る文章としても適している教材である。

#### (2) 児童観

児童は国語に対する学習意欲が高く、段落ごとに内容をとらえ、文章の全体構造の大体をつかむことができるようになってきている。

5年上「サクラソウとトラマルハナバチ」では、文章の構成から要旨をとらえ、それに対する自分の考えをもつことを学習した。指示語や接続語、繰り返し出てくる言葉に着目し、大まかな文章構成をとらえることはできる。しかし、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえることは不十分である。

児童S・Yは、段落ごとに内容をとらえながら読み進めることができる。S・Sは接続語に着目しながら読み進めることがまだ不十分である。

### 第6学年

- 1 単元名 筆者の考えを受け止め、自分の考えを伝えよう

教材名 「平和のとりでを築く」  
「自分の考えを発信しよう」

- 2 単元について

#### (1) 教材観

第5学年及び第6学年における「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。

また、説明的な文章の解釈に関する指導事項として、「目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などとの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読みだりすること。」が示されている。

本教材は、原子爆弾によって傷だらけとなった物産陳列館が、多くの人々の平和を願う心によって、世界遺産「原爆ドーム」となった経緯を述べた説明的な文章である。筆者自身が「わたし」として登場し、原爆ドームについて語り出すところから始まり、原爆ドームがたどった歴史と世界遺産への道のりが時間の流れに沿って説明され、再び「わたし」が登場して原爆ドームが世界遺産であることの意義についてまとめるという構成になっている教材である。

#### (2) 児童観

児童は、国語に対する学習意欲が高く、書かれている内容を事実と意見に読み分け、文章の内容を押さえながら要旨をとらえることができるようになってきている。6年上「生き物はつながりの中に」では、これまでの説明文の学習で身につけた力を定着させながら、文章の効果的な表現方法に目を向け、筆者の考えに対して自分の考えを持つ学習をしてきた。しかし、要旨を的確にとらえられないことがあり、筆者の考えに対する自分の考えに深まりがもてないこともあった。

児童N・Nは、読み取りの力がついており、一人学びの場面でも自力で解決することができる。N・Hは、N・Nの考えの後に発言することに苦手意識を持っている。

### (3) 指導観

指導にあたっては、「つかむ」段階で読み取りに入る前に十分に音読に取り組み、大まかな内容をとらえさせる。また、単元名や題名から「ニュース番組」についての学習であることをつかませ、ニュース番組を見た経験、特に番組の中の「特集」についての話し合いを行い、しっかりとした読みの構えを持たせたい。その際、番組を作成することを意識させ、目的意識をもって読み進めていけるように指導していく。

「ふかめる」段階では、番組作りの過程において大事な点やスタッフが工夫していることを読み取らせる。そして、自分達でニュース番組を作成していく際、必要な工夫を選んでいくように指導していきたい。一人学び、学び合いと学習形態を変えていく中で、お互いの考えに共感したり質問したりして読みを広げていきたい。

「まとめる」段階では、スタッフの願いを中心に読み進め、自分達がニュース番組を作成する際の目的意識を持たせていきたい。

「ひろげる」段階では、前半の読みの学習を生かして取材をし、情報を発信する活動を行わせたい。

### 3 単元目標

#### 【国語への関心・意欲・態度】

- ・ニュースを探して伝えることに関心をもち、伝え方を工夫しようとする。

#### 【書く能力】

- ・編集作業を通して、集めた材料を目的に合わせて整理し、加工して伝えることができる。
- (1) アウカ

#### 【読む能力】

- ・番組作りの大切な点を的確におさえながら、自分たちが番組を作るために必要な事柄を読み取ることができる。
- (1) イウ

#### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもちることができる。
- (1) イ(カ)
- ・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解することができる。
- (1) イ(キ)

### (3) 指導観

指導にあたっては、「つかむ」段階で読み取りに入る前に十分な音読に取り組み、大まかな内容をとらえさせる。また、単元名、題名から「平和」をテーマにする学習であることをつかませ、平和についての考えをそれぞれもたせていきたい。そして、平和について情報を発信することを意識させ、読み進めていけるように指導していく。

「ふかめる」段階では、事例の1つ目「原爆ドームがたどった歴史」、2つ目「世界遺産になるまでの道のり」について、サイドラインを引かせノートにまとめながら、読み取らせていきたい。一人学び、学び合いと学習形態を変えていく中で、人々や筆者の思いに対してそれぞれ自分が感じたことを書く活動を取り入れることで、自分の意見を蓄積させ、「ひろげる」学習へつなげていきたい。

「まとめる」段階では、筆者が伝えたいことについて⑫⑬段落の叙述を解釈して筆者の主張を考えることで、自分の考えも深めていきたい。

「ひろげる」段階では、自分の考えを発信する活動を行わせたい。発信は5年生に向けて行い、方法や内容について工夫をさせたい。

### 3 単元目標

#### 【国語への関心・意欲・態度】

- ・筆者の訴えを受けて自分なりの考えをもち、「平和」について関心をもちて読んだり、書いたりしようとする。

#### 【書く能力】

- ・「平和」についてさらに考えるために調べ、深まった考えを分かりやすく構成して書いて交流することができる。
- (1) アイウ

#### 【読む能力】

- ・筆者が訴えたいことを読み取り、それについて自分の考えをもつことができる。
- (1) イウ

#### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもちることができる。
- (1) イ(カ)
- ・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解することができる。
- (1) イ(キ)

#### 4 単元の評価規準

##### 【国語への関心・意欲・態度】

- ・ニュースを探して伝えることに関心を持ち、伝え方を工夫しようとしている。

##### 【書く能力】

- ・編集作業を通して、集めた材料を目的に合わせて整理し、加工して伝えている。(1)アウオ

##### 【読む能力】

- ・番組作りの大切な点を的確に押さえながら、自分たちが番組を作るのに必要な事柄を読み取っている。(1)イウ

##### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもっている。(1)イ(カ)
- ・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解している。(1)イ(キ)

#### 4 単元の評価規準

##### 【国語への関心・意欲・態度】

- ・筆者の訴えを受けて自分なりの考えを持ち、「平和」について関心をもって読んだり、書いたりしようとしている。

##### 【書く能力】

- ・「平和」についてさらに考えるために調べ、深まった考えを分かりやすく構成して書いて交流している。(1)アイウ

##### 【読む能力】

- ・筆者が訴えたいことを読み取り、それについて自分の考えをもっている。(1)イウ

##### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもっている。(1)イ(カ)
- ・文や文章にはいろいろな構成があることについて理解している。(1)イ(キ)

5 単元の学習計画 (5年生) (14時間)

| 具体的評価規準 (方法)  | 学習活動   | 目標   | 時       | 段階   |
|---|--|--|---------|------|
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・並行読書を始める。</li> <li>・音読練習をする。</li> <li>・全文視写をする。</li> </ul> |  | 0       |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を読んだ感想を進んで書くようにしている。</li> </ul> <p>【関】(ノート)</p>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材文を読み感想をもつ。</li> <li>・題名読みをする。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材文に興味をもって読むことができる。</li> </ul>                     | 1       | つかむ  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・分からない語句・漢字を調べ理解している。</li> </ul> <p>【関】(ノート)</p>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新出漢字・語句を調べる。</li> <li>・学習計画をたてる。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新出漢字・語句を調べ理解することができる。</li> </ul>                   | 2       |      |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・並行読書をする。</li> <li>・漢字練習をする。</li> </ul>                     |  | 0       |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成をつかみ、「特集」について理解している。</li> </ul> <p>【読・伝】(ノート)</p>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成をつかむ。</li> <li>・まとめり毎の課題を作る。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成をつかむことができる。</li> </ul>                         | 3       | ふかめる |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組作りのそれぞれの過程で大事な点や工夫した点を正確に読み取っている。</li> </ul> <p>【読】(ノート・発言)</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特集を取り上げる過程を読み取る。③④</li> </ul>                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組作りのそれぞれの過程で大事な点や工夫した点を正確に読み取ることができる。</li> </ul>  | 4       |      |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組作りの取材で分かったことや会議で決めたことを読み取る。⑤～⑦</li> </ul>                |  | 5       |      |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフが番組作りで工夫していることを読み取る。⑧～⑩</li> </ul>                     |  | 6<br>本時 |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・報道スタッフの願いや工夫、筆者の伝えたいことを読み取っている。</li> </ul> <p>【読】(ノート)</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・番組作りの努力や願いについて読み取り、要旨をまとめる。⑪⑫</li> </ul>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・報道スタッフの願いや工夫、筆者の伝えたいことを読み取ることができる。</li> </ul>      | 7       | まとめる |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報発信までの手順を理解し読み取ったことを生かして、企画書を書いている。</li> </ul> <p>【書】(ノート)</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材文で読み取ったことをもとに、「わたしの特集」という企画書を書く。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を読み取ったことを生かして、企画書を作成し、放送用原稿を書くことができる。</li> </ul> | 8       | ひろげる |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「工夫して発信しよう」を読み、情報発信までの計画をたてる。</li> </ul>                   |  | 9       |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・疑問を解決する為の取材方法、内容についての企画書を書いている。</li> </ul> <p>【書】(ノート)</p>        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・取材方法や内容を話し合い、企画書を書く。</li> </ul>                            |  | 10      |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことを中心について考えながら、構成メモを作っている。</li> </ul> <p>【書】(ノート)</p>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>・取材をもとに話し合い、伝えたいことを中心や撮影内容を決定する。</li> </ul>                 |  | 11      |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・集めた材料を整理してわかりやすく原稿を書いている。</li> </ul> <p>【書】(ノート・ワークシート)</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料を整理し、編集をする。</li> </ul>                                   | 12   |         |      |
|   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・放送用原稿を作成する。</li> </ul>                                     | 13   |         |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の意見を聞いて、感想や意見を話している。</li> </ul> <p>【書】(発言)</p>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年生に発表会を開き、感想を交流する。</li> </ul>                             | 14   |         |      |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・放送やニュースに関する本を選んで読もうとしている。</li> </ul> <p>【関】(観察)</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを活用し、放送やニュースに関する本を選んで読む。</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを活用し進んで本を読むことができる。</li> </ul>                | 0       |      |

5 単元の学習計画 (6年生) (14時間)

| 段階   | 時       | 目標  | 学習活動   | 具体的評価規準 (方法)  |
|------|---------|---|--|---|
| つかむ  | 0       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・並行読書を始める。</li> <li>・音読練習をする。</li> <li>・全文視写をする。</li> </ul> |   |
|      | 1       | ・教材文に興味をもって読むことができる。                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材文を読み感想をもつ。</li> <li>・題名読みをする。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を読んでの感想を進んで書こうとしている。</li> </ul> <p>【関】(ノート・発言)</p>                        |
|      | 2       | ・分からない語句・漢字を調べ理解することができる。                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・新出漢字・語句を調べる。</li> <li>・学習計画をたてる。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・分からない語句・漢字を調べ理解している。</li> </ul> <p>【関】(ノート)</p>                             |
| ふかめる | 0       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・並行読書をする。</li> <li>・漢字練習をする。</li> </ul>                     |   |
|      | 3       | ・文章構成をつかむことができる。                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成をつかむ。</li> <li>・まとめり毎の課題を作る。</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章構成をつかんでいる。</li> </ul> <p>【読・伝】(ノート)</p>                                   |
|      | 4       | ・原爆ドームの歴史や、人々の思いを正確に読み取ることができる。               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームがたどった歴史をとらえる。②～⑤</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームがたどった歴史を正確に読み取っている。</li> </ul> <p>【読】(ノート)</p>                         |
|      | 5       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームへの人々の思いを読み取り、自分の考えをまとめる。⑥～⑧</li> </ul>                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームへの人々の思いを、自分の考えをもちながら読み取っている。</li> </ul> <p>【読】(ノート)</p>                |
|      | 6<br>本時 |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームが世界遺産に指定されるまでの動きと、筆者の思いを読み取る。⑨～⑪</li> </ul>           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームが世界遺産に指定されるまでの動きと、筆者の思いを読み取っている。</li> </ul> <p>【読】(ノート・発言)</p>         |
| まとめる | 7       | ・筆者の主張を読み取り、要旨をとらえ、自分の考えをまとめることができる。          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の主張を読み取り、要旨をとらえる。⑫⑬</li> </ul>                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の主張をとらえ、それに対する自分の意見や感想をもっている。</li> </ul> <p>【読】(ノート・発言)</p>               |
|      | 8       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・筆者の伝えたいことに対する自分の考えをまとめる。</li> </ul>                        |   |
| ひろげる | 9       | ・読み取ったことを生かし、必要な材料を集め、「平和」について自分の考えを書くことができる。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分の考えを発信しよう」を読み、戦争や平和について考える。</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争や平和について、進んで自分の考えを話している。</li> </ul> <p>【話・聞】(発言)</p>                       |
|      | 10      |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発信する目的と相手、課題、方法を決める。</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「平和のとりでを築く」で読み取ったことをもとに、「平和」について自分の課題をもっている。</li> </ul> <p>【読】(ノート)</p>     |
|      | 11      |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「仮の要旨」としてまとめ、材料を集める。</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の要旨に説得力を持たせる為に必要な材料を集め、自分の意見が伝わるように組み立てを考えている。</li> </ul> <p>【書】(ノート)</p> |
|      | 12      |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・集めた材料をもとに、「仮の要旨」を「確定した要旨」にまとめ直す。</li> </ul>                |   |
|      | 13      |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを書きまとめ、推敲する。</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事実と意見を区別して書き、対立する意見に対する反論などを読み手に分かるように書き分けている。</li> </ul> <p>【書】(ノート)</p>   |
|      | 14      |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会を開き、感想を交流する。</li> </ul>                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の発表を聞いて、感想や意見を話している。</li> </ul> <p>【書】(発言)</p>                            |
|      | 0       |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習したことを活用し、進んで本を読むことができる。</li> </ul>                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字練習をする。</li> <li>・学習したことを活用し、平和・戦争に関する本を選んで読む。</li> </ul>                  |

6 本時の展開 (5年) (6/14)

(1) 目標

○スタッフが番組作りで工夫していることを読み取ることができる。【読】

(2) 研究との関わり

- ・視点1 スタッフが番組制作の各段階で行っている工夫にサイドラインを引き、ノートに要点をまとめる。
- ・視点2 一人学びで学習した自分なりの考えを、学び合いで一つにまとめる。

(3) 展開

6 本時の展開 (6年) (6/14)

(1) 目標

○原爆ドームが世界遺産に指定されるまでの動きと、筆者の思いを読み取ることができる。【読】

(2) 研究との関わり

- ・視点1 筆者が「ちょっと不安を覚えた」理由と、「しかし心配は無用だった」の表現からわかることをノートにまとめる。
- ・視点2 一人学びで学習した自分なりの考えを、学び合いで一つにまとめ、お互いの良い内容から考えを深めていく。

(3) 展開

| 指導上の留意点(・)と具体的評価規準◎  | 学習活動   | 展開                     | 学習活動   | 指導上の留意点(・)と具体的評価規準◎  |
|--|--|------------------------|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・富士山の避難訓練をした理由や、放送の8日前に決まった内容を確認させる。</li> <li>・単元の計画で設定した課題を確認させる。</li> <li>・課題を書く前に一人学びの手順を確認し、段落の内容やスタッフについて、おおまかにおさえる。</li> </ul>  | <p>1 前時までの学習を想起する。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     スタッフが番組作りで工夫していることを読み取ろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習課題をノートに書く。</li> </ul>  | <p>つかむ</p> <p>五分</p>   | <p>1 前時までの学習を想起する。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     原爆ドームが世界遺産に指定されるまでの動きと筆者の思いを読み取ろう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習課題をノートに書く。</li> <li>・学習内容を音読する。(⑨～⑩)</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームと呼ばれた理由、原爆ドームを保存した理由を確認させる。</li> <li>・単元の計画で設定した課題を確認させる。</li> <li>・課題を意識しながら音読させる。</li> </ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を意識しながら音読させる。<br/><b>【視点1】</b></li> <li>・見つけれない場合には、工夫という言葉や、さつえいや編集をするスタッフ、放送用原稿を書くスタッフはそれぞれ誰なのか着目させる。</li> <li>・国語リーダーを中心に学び合いを進めさせる。<br/><b>【視点2】</b></li> <li>・撮影や編集の様子を絵や写真で確認する。</li> <li>・放送用原稿はどのように作られているのか確認する。</li> <li>・「わかりやすいように」という言葉からスタッフの思いを考えさせる。</li> <li>・「スタッフは(カメラマンは・・・)」から書き始め、一段落目にはスタッフがなぜこのような工夫をしたのか、二段落目には自分が使えそうな工夫を自分なりに書かせる。</li> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     ◎スタッフの工夫したことを、撮影段階、編集段階、原稿段階でそれぞれ読み取ることができる。<br/>◎自分の工夫の為に文章化することができる。<br/><b>【読イウ】</b><br/>(発言・サイドライン・ノート)                 </div> <li>・自分達が番組作りをすることをイメージしながら音読をさせる。</li> </ul> | <p>3 課題を解決する。</p> <p>(1) 一人学びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容を音読する。(⑧～⑩)</li> <li>・⑧～⑩段落から、スタッフが工夫していることを探しサイドラインを引く。</li> <li>・サイドラインを引いたところを根拠にしてノートに要点を書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     ⑧さつえい→目で見て分かるように。<br/>⑨編集→六時間を八分間に二つの疑問の答えがわかるように<br/>⑩原稿作り<br/>・初めに結論、理由を後から。<br/>・一文は短く、主語と述語の間を短く。<br/>・地図や表。                 </div> <p>(2) 学び合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分達の考えを発表し、まとめ、黒板に書く。</li> </ul> <p>(3) 読み深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影や、編集、放送用原稿を書くときの工夫を確認する。</li> <li>・ディレクターは、どのように編集しようと考えたのかを確認する。</li> <li>・スタッフは、なぜこのような工夫をするのかを考える。</li> </ul> <p>4 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフの工夫と、自分が使いたい工夫をノートに書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     (例)<br/>スタッフはテレビを見ている人にわかりやすいように、たくさんの工夫をしてニュース番組を作っている。<br/>ほくも、見ている人のために、図をたくさん使ってわかりやすくニュースを作りたい。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表し合い、お互いの良い考えをノートに書く。</li> </ul> <p>5 まとめ音読をする。</p> | <p>ふかめる</p> <p>三五分</p> | <p>3 課題を解決する。</p> <p>(1) 一人学びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームが、世界遺産に指定されるまでの動きを書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     一少女→広島→全国→世界<br/>・筆者はどんなことに「ちょっと不安を覚えた」のかを考えノートに書く。<br/>・戦争の被害を強調・傷だらけ<br/>・痛々しい・規模が小さい<br/>・歴史が浅い<br/>・「しかし心配は無用だった」という表現から筆者のどんな思いが読み取れるか考えノートに書く。<br/>・これまでの世界遺産との違いは関係ない。<br/>・世界の人々も原爆ドームは平和を守るために必要だと判断したのだ。                 </div> <p>(2) 学び合いをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分達の考えを発表し、まとめ、黒板に書く。</li> </ul> <p>(3) 読み深める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームが世界遺産の候補になったとき、決定の知らせが届いたときの筆者の思いを確認する。</li> <li>・「改めて」は、なぜ使われているのか考える。</li> </ul> <p>4 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原爆ドームが世界遺産になるまでの動きと筆者の思いと自分の考えを書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     (例)<br/>原爆ドームは、広島での動きが全国に広まり、世界遺産になった。<br/>筆者は、世界の人々に認められるか不安を覚えたが、世界の人々の平和を求める強い気持ちを改めて感じた。<br/>原爆ドームは、世界の人々にも認められる世界遺産であることがわかった。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表し合い、お互いの良い考えをノートに書く。</li> </ul> <p>5 まとめ音読をする。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「少女の手紙」がきっかけとなったこと、筆者の気持ちを表す文(三つ)や段落を押さえ、一人学びの手順を確認させる。<br/><b>【視点1】</b></li> <li>・国語リーダーを中心に学び合いを進めさせる。<br/><b>【視点2】</b></li> <li>・他の世界遺産と原爆ドームの違いを押さえ、筆者の思いを確認する。</li> <li>・世界の人々も日本人と同じように、平和を求めていることを確認する。</li> <li>・「原爆ドームは」から書き始め、一段落目に原爆ドームが世界遺産になるまでの動き、二段落目に筆者の思い、三段落目に筆者の思いについての自分の考えを書かせる。</li> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">                     ◎原爆ドームが世界遺産に指定されるまでの動きと、筆者の思いを読み取ることができる。<br/>◎筆者の思いについて自分の考えを文章化することができる。<br/><b>【読イウ】</b><br/>(発言・サイドライン・ノート)                 </div> <li>・筆者の思いを考えながら音読させる。</li> </ul> |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年生へ本時のまとめを発表させる。</li> </ul>   | <p>6 6年生と本時の学習内容を交流する。</p> <p>7 次時の内容を確認する。</p>  | <p>まとめる</p> <p>五分</p>  | <p>6 5年生と本時の学習内容を交流する。</p> <p>7 次時の内容を確認する。</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生へ本時のまとめを発表させる。</li> </ul>   |

7 板書計画  
〈5年〉

ニュース番組作りの現場から  
清水 建宇

スタッフが番組作りで工夫していることを読み取る。

スタッフの工夫

⑧さつえい ↓カメラマン  
・目で見てわかる工夫

⑨編集 ↓ディレクター  
・6時間分↓8分間  
・二つの答えがわかるように

⑩放送用原稿を書く↓ディレクター  
・耳で聞いてわかりやすいように言葉を選ぶ  
・はじめに結論、理由をあとから  
・一文は短く、主語と述語の間をなるべく空けない  
・地図や表も

編集作業の  
写真

テレビを見ている人に  
←

わかりやすいように

スタッフはテレビを見ている人にわかりやすいように、たくさん工夫をしてニュース番組を作っている。ぼくも、見ている人のために、図をたくさん使ったわかりやすくニュースを作りたい。

〈6年〉

平和のとりでを築く  
大牟田 稔

原爆ドームが世界遺産に指定されるまでの動きと筆者の思いを読み取る。

⑨ 一少女の日記  
一九九二年

⑩ ○広島×全国↓世界  
一九九六年 世界遺産に指定

⑪ 「ちよつぱり不安」  
・戦争の被害を強調する  
・規模が小さい  
・歴史も浅い

しかし心配は無用だった

・これまでの世界遺産との違いは関係ない  
・世界の人々も原爆ドームは平和を守るために必要だと判断したのだ

ドーム写真

世界遺産  
写真

世界遺産  
写真

「わたしは、世界の人々の平和を求める気持ちの強さを改めて感じたのだった。」

原爆ドームは、広島での動きが全国に広まり、世界遺産になった。  
筆者は、世界遺産に認められるか不安を覚えたが、世界の人々の平和を求める強い気持ちを改めて感じた。  
原爆ドームは世界の人々にも認められる世界遺産であることがわかった。